

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
大島 郁葉	オオシマ フミヨ	臨床心理学	成人の自閉症スペクトラム障害に対するスキーマ療法を援用した認知行動療法の研究	千葉大学	医学研究院・教授・清水 栄司
玉腰 和典	タマコシ カズノリ	教科教育学	体育科教育固有の認識形成に関する教授学的研究 -運動技術学習場面に着目して-	愛知県立大学	人間発達学研究所・教授・丸山 真司
島埜内 恵	シマノウチ メグミ	教育学	フランスにおける移民教育政策に関する研究	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・嶺井 明子
勝田 光	カツタ ヒカル	教科教育学	文学の授業における読者反応の支援方法に関する研究	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・塚田 泰彦
野島 那津子	ノジマ ナツコ	社会学	難治性疾患患者の困難と診断の諸効果の解明-医療化論の再考に向けて	大阪大学	人間科学研究科・教授・山中 浩司
猪俣 朋恵	イノマト トモエ	特別支援教育	読み書きの習得に影響する認知要因と環境要因に関する縦断研究	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・宇野 彰
千島 雄太	チシマ ユウタ	教育心理学	自己変容に対する志向性の発達過程-自己変容の予期に伴う葛藤の解決に向けて-	筑波大学	人間総合科学研究科・准教授・佐藤 有耕
樋口 大樹	ヒグチ ヒロキ	教育心理学	MRIを用いた発達性読み書き障害の神経科学的マーカーの確立に関する研究	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・宇野 彰
松本 卓也	マツモト タクヤ	実験心理学	野生チンパンジーの離乳に関する生態学的・発達的研究	京都大学	理学研究科・教授・山極 寿一
村井 大介	ムライ ダイスケ	教科教育学	地理歴史科・公民科教師のライフヒストリー研究-教育課程の変容と教師の教科観-	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・井田 仁康
高田 琢弘	タカタ タクヒロ	社会心理学	ギャングルの基礎的行動メカニズムとその影響要因に関する実験社会心理学的検討	筑波大学	人間総合科学研究科・准教授・湯川 進太郎
田辺 裕美	タナベ ヒロミ	社会福祉学	加害と再犯を防ぐための行動変化サポートに関する研究-当事者の視点に着目して	大阪大学	人間科学研究科・教授・藤岡 淳子
森本 裕	モリモト ユウ	財政・公共経済	航空ネットワークを考慮した空港政策	京都大学	経済学研究科・教授・文 世一
丁 ミンヨン	ジヨン シンヨン	特別支援教育	神経科学的方法による自閉症スペクトラム障害の情動認識メカニズムの解明	大阪大学	連合小児発達学研究所・准教授・小坂 浩隆
渥美 剛史	アツミ タケシ	特別支援教育	アニメシー知覚に基づいた自閉症児童における社会認知特性の解明と支援方法の構築	京都大学	霊長類研究所・教授・正高 信男
伊丹 明彦	イタミ アキヒコ	国際関係論	極東国際環境の中の日本と中ソ関係(1920~40s):「相互認識」への視座と共に	京都大学	人間・環境学研究科・教授・江田 憲治

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
富井 久義	トイヒサヨシ	社会学	ボランティア活動をめぐる意味秩序形成についての相互作用論的研究	筑波大学	人文社会科学研究所・准教授・樽川典子
阿部 亮子	アベ リヨウコ	国際関係論	ベトナム戦争後のアメリカ海兵隊の戦略構想の変容と介入政策への影響	同志社大学	法学研究科・教授・浅野 亮
永井 祐也	ナガイ ユウヤ	特別支援教育	PECSの訓練が自閉症スペクトラム障害児とその母親の相互交渉に及ぼす効果	大阪大学	人間科学研究科・教授・金澤 忠博
磯田 沙織	イソダ サオリ	政治学	南米諸国における代表制の「危機」とその後に関する比較研究	筑波大学	人文社会科学研究所・教授・遅野井茂雄
津田 裕之	ツタ ヒロユキ	実験心理学	土地高度の学習による水災害時の避難能力の強化	京都大学	人間・環境学研究科・教授・齋木 潤
鈴木 伸尚	スズキ ノブヒサ	教育学	フランス教育思想史における制度主義教育論	京都大学	人間・環境学研究科・教授・多賀 茂
蔡 逸卉	サイ イツカイ	教育心理学	proactiveコーピングが大学から職場への移行に及ぼす影響	同志社大学	心理学研究科・教授・神山 貴弥
矢内 真理子	ヤナイ マリコ	社会学	大規模災害とマスメディア報道－東日本大震災・福島原発事故を中心に－	同志社大学	社会学研究科・教授・竹内 長武
倪 彬	ニイビン	経済政策	外国直接投資に関する諸問題	大阪大学	経済学研究科・教授・大槻 恒裕
樋口 恵佳	ヒグチ エカ	国際法学	国際法における注意義務概念－国際義務の分類論の視点から－	東北大学	法学研究科・教授・植木 俊哉
高橋 正明	タカハシ マサアキ	公法学	憲法上の平等原則の解釈について－アファーマティブ・アクションを素材に－	京都大学	法学研究科・教授・土井 真一
佐藤 桃子	サトウ モモコ	社会福祉学	子どもを対象とするソーシャルワークと家族への支援に関する研究	大阪大学	人間科学研究科・教授・斉藤 弥生
井崎 基博	イサキ モトヒロ	特別支援教育	学齢期超低出生体重児の読みやプロソディ理解と発達障害特性の定量的検討	大阪大学	人間科学研究科・教授・金澤 忠博
東 美由紀	アスマ ミユキ	実験心理学	眼球運動計測によるワーキングメモリの注意制御機構と発達的变化の検討	大阪大学	人間科学研究科・教授・苧阪 満里子
宋 元旭	ソン ウオンウク	経営学	サプライヤーシステム変化に対応するサプライヤーの戦略	東京大学	経済学研究科・教授・新宅 純二郎
中山 遼平	ナカヤマ リョウヘイ	実験心理学	視覚情報と身体情報の統合過程	東京大学	人文社会系研究科・教授・佐藤 隆夫

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
田中 弘美	タカヒロミ	社会福祉学	「男性稼ぎ手モデル」の超克—イギリス家族政策にみる「代替モデル」の構想と移行過程	同志社大学	社会学研究科・教授・埋橋 孝文
任 貞美	イム ジョミ	社会福祉学	ICF(国際生活機能分類)を用いた高齢者虐待定義の再構築及び生活援助モデル開発	同志社大学	社会科学研究科・教授・埋橋 孝文
深山 誠也	フカヤマ セイヤ	経営学	社会福祉法人における環境・競争戦略・組織特性の有効なパターン形成プロセス	北海道大学	経済学研究科・教授・平本 健太
島田 英明	シマダ ヒデアキ	政治学	18・19世紀日本における「漢学」の変容と政治思想	東京大学	法学政治学研究科・教授・苅部 直
佐藤 麻理絵	サウ マリエ	地域研究	現代中東におけるイスラーム的NGOの即応的対応力とオルタナティブな難民支援策	京都大学	アジア・アフリカ地域研究研究科・教授・小杉 泰
佐治 史	サジ フミ	地域研究	タイ中部デルタ地域の水市場における商実践と共同性	京都大学	東南アジア研究所・教授・速水 洋子
NI NENGAH SUARTINI	ニ ヌンガースアルテイニ	社会学	バリ島を目指す日本人女性のライフスタイル移民-生活実態とコミュニティへの影響-	東北大学	文学研究科・教授・下夷 美幸
藤田 益伸	フジタ ヨシノブ	社会福祉学	介護実践現場における専門職連携教育(IPE)プログラムの開発と効果検証	岡山大学	社会文化科学研究科・教授・長谷川 芳典
近藤 龍彰	コンドウ リュウアキ	教育心理学	幼児は「誰の」気持ちかわかるのか? :情動推測における人称性認識の発達の变化	神戸大学	人間発達環境学研究科・准教授・赤木 和重
鄭 谷心	テイ コクシン	教育学	近代中国における生活作文教育の研究	京都大学	教育学研究科・教授・田中 耕治
山口 健治	ヤマグチ ケンジ	実験心理学	時間知覚に関わる小脳神経活動パターンの解析	京都大学	文学研究科・教授・櫻井 芳雄
松本 和洋	マツモト カズヒロ	基礎法学	法格言「知りそして望む者に不法は生じない」の成立と影響について	大阪大学	法学研究科・教授・林 智良
根岸 弓	ネギシ ユミ	社会福祉学	国際比較にみる児童虐待対応制度の構想	首都大学東京	人文科学研究科・教授・矢嶋 里絵
瀬川 行太	セガワ コウタ	刑事法学	犯罪論における同時存在原則の意義と限界について	北海道大学	法学研究科・教授・城下 裕二
坂井 晃介	サカイ コウスケ	社会学	政治に固有の合理性に関するシステム論的研究	東京大学	総合文化研究科・教授・佐藤 俊樹
尾沼 広基	オノマ ヒロキ	経済政策	自然災害への適応に関する経済分析	東北大学	環境科学研究科・准教授・馬奈木 俊介

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
小西 邦彦	コニシ クニヒコ	理論経済学	政府の研究開発への支援政策に関する研究	大阪大学	経済学研究科・教授・二神 孝一
阪口 毅	サカグチ タケシ	社会学	“異質性を含み込んだ「コミュニティ」の条件”に関する調査研究	中央大学	文学研究科・教授・新原 道信
山下 涉	ヤマシタ ワタル	国際法学	国際刑事裁判所規程における「侵略犯罪」の人的管轄	大阪大学	国際公共政策研究科・教授・真山 全
矢根 遥佳	ヤネ ハルカ	経済政策	財・サービス貿易のグローバル化とスキル別労働の失業率・賃金格差の関係について	大阪大学	国際公共政策研究科・教授・利 博友
巢山 晴菜	スヤマ ハルナ	臨床心理学	非定型うつ病症状の維持メカニズムの検討および治療プログラムの開発	早稲田大学	人間科学学術院・教授・鈴木 伸一
大浦 あすか	オオウラ アスカ	経済政策	天然資源の希少性が技術進歩と経済成長、経済厚生に与える影響について	大阪大学	経済学研究科・教授・二神 孝一
須永 哲思	スナガ サシ	教育学	戦前・戦後の郷土教育に関する歴史的考察-生活綴方・社会科との接点に着目して-	京都大学	教育学研究科・教授・駒込 武
大木 一慶	オオキ カズヨシ	理論経済学	企業の研究開発と生産性成長に関する理論的研究	大阪大学	経済学研究科・准教授・祝迫 達郎
佐藤 友哉	サウトモヤ	臨床心理学	恐怖反応の象徴的般化と復帰現象に対する「関係フレームづけ」からの再理解	早稲田大学	人間科学学術院・教授・嶋田 洋徳
原島 啓之	ハラシマ ケユキ	公法学	合憲解釈による憲法価値の実現に向けた憲法訴訟・行政訴訟理論の日独比較法研究	大阪大学	法学研究科・教授・高田 篤
鈴木 貴久	スズキ タカヒサ	社会心理学	社会関係資本の醸成を可能とする評判システムの提案	総合研究大学院大学	複合科学研究科・併任准教授・小林 哲郎
秦 恭子	ハタ キヨウコ	教科教育学	初等国語科における想像力教育の理論と方法の探究-イメージ体験の質的考察を通して-	九州大学	統合新領域学府・教授・南 博文
日高 薫	ヒタカ カオル	国際関係論	通常兵器禁止レジームの形成をめぐる国家行動の質的比較分析	大阪大学	国際公共政策研究科・教授・星野 俊也
金山 裕介	カナヤマ ユウスケ	臨床心理学	高機能自閉症スペクトラム障害における共感の神経基盤の解明と育成に関する研究	早稲田大学	人間科学学術院・教授・熊野 宏昭
徐 航天	ジヨ コウテン	経済政策	中国の高速道路網の建設と産業発展の実証分析	東北大学	経済学研究科・准教授・中島 賢太郎
辻田 匡葵	ツジタ マサキ	実験心理学	身体運動と感覚との間で生じる時間的再校正の基礎過程についての実験心理学的検討	千葉大学	融合科学研究科・教授・一川 誠

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
田中 征史	タカマサシ	理論経済学	賃金格差と教育投資の関係と望ましい教育政策の分析	大阪大学	経済学研究科・准教授・祝迫 達郎
津田 智成	ツダトモナリ	公法学	国家賠償法上の違法・過失判断の基準と方法-日仏国家賠償法理の比較研究	北海道大学	法学研究科・教授・巨理 格
澤田 有希子	サワダ ユキコ	経済政策	環境政策による国際間の技術格差是正と経済厚生改善の効果に関する分析	大阪大学	経済学研究科・教授・二神 孝一
宮川 幸奈	ミヤガワ ユキナ	教育学	自律の虚構性に関する研究 - M. フーコーの「分割する実践」を手がかりに-	九州大学	人間環境学府・准教授・藤田 雄飛
田中 喜行	タナカヨシユキ	財政・公共経済	若年無業の経済分析	神戸大学	経済学研究科・准教授・勇上 和史
森田 公之	モリタ キムユキ	理論経済学	組織内の異質性に関する理論的研究	一橋大学	商学研究科・教授・伊藤 秀史
門輪 祐介	カドワユウスケ	公法学	国家・主権・連邦	一橋大学	法学研究科・教授・只野 雅人
金 寶美	キム ホミ	教科教育学	国際人をめざす小学校社会科教育の実証研究-米日韓の授業観察・比較を通して	広島大学	教育学研究科・教授・池野 範男
荻原 祐二	オギハラ ユウジ	社会心理学	日本社会・文化の個人主義化に伴う不適応問題の解明	京都大学	教育学研究科・教授・楠見 孝
花井 渉	ハナイワタル	教育社会学	イギリスにおける国際バカロレア認証による高大アーティキュレーションに関する研究	九州大学	人間環境学府・教授・竹熊 尚夫
高阪 将人	コウサカ マサト	教科教育学	アフリカの理科と数学における関数的考え方の文脈依存性改善に関する実証的研究	広島大学	国際協力研究科・教授・馬場 卓也
山本 紗知	ヤマモト サチ	公法学	環境行政と市民の権利保護-大規模事業における多段階行政過程の検討を中心に-	一橋大学	法学研究科・教授・山田 洋
SCHIFANO ADRIEN	スキファノ アドリアン	国際法学	二十一世紀の夜明けにおける国際社会の中にある国際組織法秩序	一橋大学	法学研究科・教授・佐藤 哲夫
佐々木 雄一	ササキ ユウイチ	政治学	近代日本における外交目標とリーダーシップ-明治立憲政治の再検討	東京大学	法学政治学研究科・教授・五百旗頭 薫
中村 志津香	ナカムラ シヅカ	臨床心理学	認知機能に焦点をあてたコーピングの柔軟性を獲得するための介入プログラムの開発	広島大学	教育学研究科・准教授・大塚 泰正
中分 遥	ナカワケ ヨウ	社会心理学	文化進化から生み出される創発性:集合知の観点から	北海道大学	文学研究科・准教授・竹澤 正哲

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
田邊 佳美	タナベヨシミ	社会学	現代フランスにおける〈記憶の営み〉と反人種差別—新たな抵抗のかたち	一橋大学	社会学研究科・教授・伊藤 るり
谷口 京子	タニグチキョウコ	教育学	マラウイにおけるコミュニティ参加と学校経営	広島大学	国際協力研究科・准教授・平川 幸子
劉 水歌	リュウスイカ	理論経済学	帰納的ゲーム理論と限定的理性を持つ意思決定主体	早稲田大学	政治経済学学術院・教授・金子 守
植田 啓嗣	ウエダサツシ	教育社会学	タイにおける教育行政の地方分権化の研究—地域間の教育格差・経済格差からの考察—	早稲田大学	教育・総合科学学術院・教授・小松 茂久
岩本 綾	イワモトアヤ	教育学	高校交換留学経験がその後の社会生活における行動や態度に与える影響	慶應義塾大学	政策・メディア研究科・研究科委員・平高 史也
明坂 弥香	アケサカミカ	経済統計	非認知能力の違いと制度変更が賃金格差に与える影響の分析	大阪大学	経済学研究科・教授・大竹 文雄
酒井 真世	サカイマヨ	経済史	筑豊炭鉱業における労働市場と労働組織	東京大学	社会科学研究所・准教授・中林 真幸
北村 亮真	キタムラリョウマ	経済政策	スマートフォン産業における理論的分析	関西学院大学	経済学研究科・教授・新海 哲哉
網谷 壮介	アミタニソウスケ	政治学	カントにおける「歴史」「統治」「自然」—共和主義と政治改革の文脈で—	東京大学	総合文化研究科・教授・森 政稔
氏家 悠太	ウジエユウタ	臨床心理学	弱い中枢性統合理論を背景とした認知的柔軟性の弱さが音声知覚に及ぼす影響の検討	千葉大学	融合科学研究科・教授・若林 明雄
村尾 愛美	ムラオアイミ	特別支援教育	日本語を母語とする特異的言語発達障害児の早期発見のための心理言語学的指標の研究	東京学芸大学	連合学校教育学研究科・教授・伊藤 友彦
菊地 雄太	キクチユウタ	経済統計	イノベーション及び学術研究活動に関わる人的資本の育成についての実証分析	横浜国立大学	国際社会科学研究所・教授・奥村 綱雄
鳥越 信吾	トリゴエシンゴ	社会学	社会学的時間論の展開—A. シュッツ学説を基礎として—	慶應義塾大学	社会学研究科・教授・濱 日出夫
岡田 航	オカダワタル	社会学	「里山の環境学」を現場から切り開く「せめぎ合う里山」概念の可能性	東京大学	新領域創成科学研究科・准教授・清水 亮
白田 幸治	シラタコウジ	社会学	障害の社会モデルは精神障害を包摂しうるか—社会の生きづらさか病のつらさか	立命館大学	先端総合学術研究科・教授・立岩 真也
松岡 智之	マツオカトモユキ	国際関係論	力の非対称性の逆説:なぜ大国の小国に対する強要が失敗するのか	東京大学	総合文化研究科・教授・石田 淳

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
藤田 将史	フジタ マサミ	国際関係論	自由主義国際経済における国内対立と多国間制度:金融危機における多国間制度の役割	東京大学	総合文化研究科・教授・古城 佳子
本多 真隆	ホンダ マサタカ	社会学	近代日本における家族と情緒性の歴史社会学	慶應義塾大学	社会学研究科・教授・岡田 あおい
吉岡(小林) 徹	ヨシオカ(コバヤシ) トオル	経営学	デザイン開発と技術イノベーション、その成果の知財マネジメントについての実証研究	東京大学	工学系研究科・教授・渡部 俊也
日野 喜文	ヒノ ヨシフミ	理論経済学	有限記録における不完備情報下での無限繰り返しゲームの分析	神戸大学	経営学研究科・准教授・宮原 泰之
真辺 祐子	マナベ ユウコ	地域研究	タイ南部国境地域における人権侵害被害者への補償政策-暴動後の和解への一考察-	東京大学	総合文化研究科・准教授・田原 史起
李 旭	イウク	社会福祉学	日韓における介護労働市場の形成と変容	立命館大学	先端総合学術研究科・准教授・天田 城介
谷村 ひとみ	タニムラ ヒトミ	社会福祉学	日本型生活保障システムの狭間で生きたシングルマザーの老後	立命館大学	先端総合学術研究科・准教授・天田 城介
鈴木 翔	スズキ ショウ	教育社会学	学級集団内におけるインフォーマル・グループへの帰属意識と階層認識に関する研究	東京大学	教育学研究科・教授・本田 由紀
山口 隆太郎	ヤマグチ リウutarou	財政・公共経済	日本における現代的な財政調整制度の形成過程分析	横浜国立大学	経済学部・准教授・伊集 守直
川久保 友超	カワクホ ユウキ	経済統計	小地域推定の数理的課題と、その経済統計・官庁統計への応用の研究	東京大学	経済学研究科・教授・久保川 達也
櫛原 克哉	クシハラ カツヤ	社会学	精神医療技術を通じた自己形成に関する社会学的研究	東京大学	人文社会系研究科・准教授・赤川 学
新川 広樹	シンカワ ヒロキ	臨床心理学	生物-心理-社会モデルに基づいたソーシャルスキル教育支援システムの構築	北海道医療大学	心理科学部・教授・富家 直明
林 大輔	ハヤシ ダイスケ	実験心理学	視覚刺激の物理的特性と意識的な知覚が乖離した条件における視覚的な文脈効果の解明	東京大学	人文社会系研究科・准教授・村上 郁也
伊藤 言	イトウ ゲン	社会心理学	解釈の抽象度に応じた対人認知の変動メカニズムの解明	東京大学	人文社会系研究科・教授・高野 陽太郎
川越 敏和	カワゴエ トシカズ	実験心理学	高齢者の認知機能維持と運動制御機能-ワーキングメモリを用いた検討-	熊本大学	文学部・教授・積山 薫
河本 愛子	カワモト アイコ	教育心理学	中学・高校の学校行事の発達の意義と活動の在り方に関する教育心理学的検討	東京大学	教育学研究科・准教授・遠藤 利彦

## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
石黒 千晶	イシグロチアキ	教育心理学	芸術表現力の獲得過程の実証的検討とそれに基づく芸術創造教育プログラムの開発	東京大学	教育学研究科・教授・岡田 猛
藤澤 奈都穂	フジサワ ナツホ	地域研究	パナマ農村社会におけるコーヒー栽培地としての森の意義	東京大学	農学生命科学研究科・教授・井上 真
田中 健史朗	タナカケンシロウ	臨床心理学	相談者の内面的自己開示を促進する要因の解明 援助者のコミュニケーションに着目して	名古屋大学	教育発達科学研究科・准教授・金子一史
竹原 有吾	タケハラ ユウゴ	経済史	異教徒間取引の実現と大会社の成立-19世紀末ドイツのAEG設立事例-	東京大学	経済学研究科・准教授・石原 俊時
榎原 良太	エノハラ リョウタ	社会心理学	不適応的な自動思考が再評価方略の選択・効果に及ぼす影響	東京大学	教育学研究科・准教授・遠藤 利彦
渡邊 優子	ワタナベ ユウコ	教育学	近代日本における「生活教育」概念形成の特質-O.ドクローと上沼久之丞を中心に-	東京大学	教育学研究科・教授・田中 智志
塚原 健太	ツカハラ ケンタ	教育学	音楽科カリキュラム開発過程における教師の能力形成に関する歴史的研究	東京学芸大学	連合学校教育学研究科・教授・橋本美保
久保田 昌幸	クボタ マサユキ	理論経済学	逐次オークションにおける売却順序が与える影響の分析	東京大学	経済学研究科・教授・松島 斉
川本 哲也	カワモト テツヤ	教育心理学	パーソナリティの複線的発達とその可塑性に関する生活史理論からの考察	東京大学	教育学研究科・准教授・遠藤 利彦
近藤 綾子	コトウ アヤコ	教育心理学	自閉症スペクトラム障害児におけるプロソディの表出と理解の特異性に関する検討	東京学芸大学	連合学校教育学研究科・教授・林 安紀子
原口 春海	ハラグチ ハルミ	経営学	セル生産システムにおける人的要因を考慮した最適化手法に関する研究	神戸大学	システム情報学研究科・教授・貝原俊也
新國 彰彦	ニツクニ アキヒコ	実験心理学	集学的アプローチによる注意・意識の神経メカニズム	茨城県立医療大学	保健医療科学研究科・教授・沼田 憲治
川島 哲	カワシマ サシ	教育学	小学校授業における教師の秩序維持と児童の受容に関するポライトネス理論からの検討	東京大学	教育学研究科・教授・秋田 喜代美
森 兼隆	モリ カネタカ	教育心理学	情報更新機能が問題解決の理解過程で果たす役割	大阪府立大学	人間社会学部・教授・岡本 真彦
加瀬 希和子	カセ キワコ	社会福祉学	地域に住み続けるための長期ケアシステムと高齢者向け住宅政策の国際比較	お茶の水女子大学	人間文化創成科学研究科・教授・平岡 公一
富田 知世	トミタ チヨ	教育社会学	進学高校における授業時間配分の正当性と地位戦略	東京大学	教育学研究科・教授・本田 由紀



## DC2・社会科学 130名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
村松 灯	ムラマツトモ	教育学	市民的資質としての思考とその教育に関する理論的検討-後期アレントに着目して-	東京大学	教育学研究科・教授・小玉 重夫
蓮尾 浩之	ハスオ ヒロユキ	教育学	教育における「道徳的主体としての目覚め」についての教育哲学的研究	大阪府立大学	人間社会学研究科・教授・森岡 正博